

AGUD・P Library Letter

2020年 10月利用状況

2020/11/2

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	23	15	776	228	1,004
末盛分室	22	0	445	0	445
合計	—————		1,221	228	1,449

学外利用者(登録なし)	楠元	0
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	42	80	1	123

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
36	15	4

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	89	149	1	239

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	45	(34)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	53	(6)	学外借受	0	(0)
合計	98	(40)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	6
合計	6

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	11
学内借受	9
合計	20

先日SNSのタイムラインに、家庭内でのDV・モラハラ被害者から寄せられた相談に対する回答が被害者にとって二次被害になっている、という話題が流れてきました。回答者である記事の著者はカウンセラーでもなければ専門家でもありませんが、相談内容に対して「大袈裟」「これはウソ」など主観によって断定した記事をWeb上で掲載したようでした。(現在は削除されています)。

12月4日から10日の人権週間にちなんで、11月のコンセプトコーナーは人権に関する図書を展示します。自分に何ができて何ができないのか、そして何をしてはいけないのか、知識を得ることが人も自分も守ることに繋がるのではないのでしょうか。